

### 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	誰もが安心して暮らせるまちづくり事業
事業主体 (連絡先)	社会福祉法人 佐久市社会福祉協議会 (佐久市取出町183番地 電話 0267-64-2426 会長: 佐藤悦生)
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に係る事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	780,000円 (うち支援金: 624,000円)

#### 事業内容

＜福祉教材用DVDの作成＞

「視覚障がい者編」と「聴覚障がい者編」の作成。

収録時間は概ね20分。市内の小・中・高校・専門校37校、撮影協力者2名、市福祉課へ配布した。視覚障がいのある方と聴覚障がいのある方の生活者がモデルとなって、日常生活の中での不便な点をあげ、基本的な介助の方法を解説。社協では、思いやりの心を育む「福祉体験教室」の推進に活用するため、去年の「車いす編」の続編として作成した。

#### 【福祉教材用DVD】



(聴覚障がい者編)

#### 【福祉教材用DVD】



(視覚障がい者編)

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 収録時間が短いので、授業の合間に集中して観ることができる。実際の生活者の解説・メッセージにインパクトがある。希望があれば、ボランティアグループや福祉団体等一般へも貸出します。
- ② 社会福祉協議会のPR

#### 【目標・ねらい】

- ① 障がいを持たれている方が、安心して外出できるよう支援する
- ② 福祉教育の推進を図る

※自己評価【 A 】

#### 【理由】

福祉教材用DVDをみて、福祉体験教室を実施する事前の導入学習となったと、好評です。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・福祉教材用DVDは、昨年作成した「車いす編」を含み、本年作成しました「視覚障がい者編」「聴覚障がい者編」が更に福祉教育が醸成できるように、関係機関と連携し推進していきたい。
- ・活用頻度や活用方法についても検証していきたい。
- ・福祉教育に関わらず、社協事業でも活用し、PRをしていきたい。